

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

第29回まぼろしの滝・与蔵の森トレッキングに参加しました。

霧の立ちこめるブナ林にて



足下が危ない箇所は助け合い



【6月3日(土)】鮭川村観光協会・羽根沢温泉旅館組合が主催する「まぼろしの滝・与蔵の森トレッキング」が開催され県内外から37名の参加があり、最上支署職員もスタッフとして参加しました。

当日の天候は雨でしたが、参加者の面々はやる気十分に受付を済ませ、羽根沢温泉での出発式後に一路登山口に向けて出発しました。雨が降りしきる中でのトレッキングとなりましたが、班長から「山の神が普段と違った景色を見てもらおうとしてくれたんだよ」との言葉どおり、霧がかかったブナ林が幻想的に見える光景が広がっていました。

参加者の一行は羽根沢登山口から与蔵山山頂の一等三角点、つつじヶ丘を経由し与蔵沼へと到着、沼が見えるブナ林で昼食を兼ねて休憩となりました。

与蔵沼と呼ばれる由来ともなった「与蔵が大蛇(もしくは龍)になった」という伝説を班長より聞かされ、参加者一同与蔵沼の神秘的な光景を眺めながら聞き入っていました。その後、一行は下り行程も軽快にこなし、まぼろしの滝群を觀賞し参加者全員無事にトレッキングを終えたところです。

山形森林管理署最上支署は、今後も地域の取組に参画していくと共に、国有林の各所に点在する魅力的な見所をPRしていきます。

令和5年度フォレストボランティア登録証交付式を行いました

登録者へ最上支署長より交付



【6月15日(木)】山形森林管理署最上支署の会議室にて、フォレストボランティア登録証交付式が行われました。

東北森林管理局では、国有林野におけるパトロール等の森林保全活動や森林を活用した環境教育における現地案内、指導等の活動について、ボランティアとして協力したいという方の要請に応えるため、森林ボランティア活動の希望者を募集し「東北森林管理局フォレストボランティア」として登録し活動をしていただく取組です。

今年度は、新規登録者が1名増え、2団体(13名)及び個人4名の総勢17名の方々に登録証と巡視時に着用する腕章が手渡されました。これからの入山シーズンが本格化することに合わせ、フォレストボランティアの方々がパトロール等の活動を開始します。入山先で巡視中のフォレストボランティアから声かけされる事があるかもしれません。その際は、入山マナーや安全に散策を楽しんで頂くための指導等のお話しがされると思います。お話しされた内容を快く聞き入れ、入山マナー遵守への協力と、ご自身も安心安全のもと国有林野に広がる自然を満喫していただければと思っております。

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

